



マイシティモバラ

このコーナーでは、市内のできごとを写真と文章でお知らせします。

10/16

届け！私たちの思い

第32回茂原市少年の主張大会

青少年育成茂原市民会議が主催する茂原市少年の主張大会が、東部台文化会館にて開催されました。これは、中学生が考えていることや希望を社会に訴えることにより、青少年の健全育成に対する理解と関心を深めようとするもの。

市内の中学生11人は友人・家族、SDGsなどさまざまなテーマで主張をまとめ、堂々と、また丁寧に発表していました。

今年度からは大会の進行などにも中学生が携わり、発表者に対するインタビューを行うなど、主体的に取り組む様子が見られました。



▲11人の発表者は各々の考えを力強く訴えました



▲力いっぱい引っ張ります

たくさん採れたよ！秋の味覚

10/21

緑ヶ丘チャイルドハウスサツマイモ掘り

緑ヶ丘チャイルドハウスの園児たちがサツマイモ掘りを楽しみました。先生に手伝ってもらいながら土をかき分けたり、友だちと力を合わせて引っ張ったり、悪戦苦闘しながらも見事に掘り出すと、園児たちからは喜びの歓声が。顔よりも大きな立派なイモに驚く子や変わった形のイモにはしゃぐ子など、畑は園児たちの明るい声に包まれました。袋いっぱい収穫したサツマイモは園児が持ち帰り、秋の味覚を楽しみました。

10/20, 24

驚き！感激！いい経験！

令和4年度公共施設見学会

市では、市政への理解を深めてもらうため、公共施設見学会を開催しました。中央消防署、学校給食センター、旬の里ねぎぼうず、市議会議場を巡るコースに2日間で32人が参加。

消防器具等に触れたり、議場に立ち入るなど、普段なかなかできない体験に参加者の気分も高揚している様子でした。

また、久々に食べる給食に「昔を思い出しながらとてもおいしい給食を味わえた」と笑顔がこぼれました。



▲消防用ホースを持ち、重さ確かめる参加者



▲内海崎教授の講演を熱心に聴く皆さん

男女共同参画の実現～アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)の視点から～

10/23

第14回茂原市ハートフルフェスタ

市と茂原市ハートフルフェスタ実行委員会は、オンラインと市役所市民室の同時開催で、男女共同参画大会（講演会）を開催しました。

今回の講師は教育学と女性学を専門とする川村学園女子大学教授 内海崎貴子氏。「人々に受け入れられた曲には、時代の雰囲気が象徴的に表れていて、人々の“無意識の偏見”が反映されている」と、ジェンダーの視点からの歌詞分析（結婚観・家庭観の変化）についてお話いただきました。